

第 XXVIII 部

迷惑メール低減に関する 技術開発と普及

第28部 迷惑メール低減に関する技術開発と普及

第1章 Antispam WG 2010年度の活動

Antispam WG は、JPRS の協力のもと、.JP 以下の全ドメインに対し、ドメイン認証の普及率を毎月測定している。

第2章 測定結果

測定結果は、以下に掲載している。

<http://member.wide.ad.jp/wg/antispam/stats/index.html.ja>

測定方法は、以下に掲載している。

<http://member.wide.ad.jp/wg/antispam/stats/measure.html.ja>

2010年10月現在の普及率は、以下の通りである。

- SPF – 40.31 パーセント
- DKIM – 0.45 パーセント

普及率の推移をグラフとして図 2.1 に示す。

第3章 まとめ

SPF のグラフは緩やかな右肩上がりとなっている。SPF の宣言をしないとメールの受信を拒否するサイトの存在を考慮すると、送信側の SPF は必要なサイトには普及したと考えられる。

DKIM はほとんど普及していない。DKIM の普及を促進するために dkim.jp が発足したので、今後の普及に期待したい。

来年も毎月の測定を続けていく。

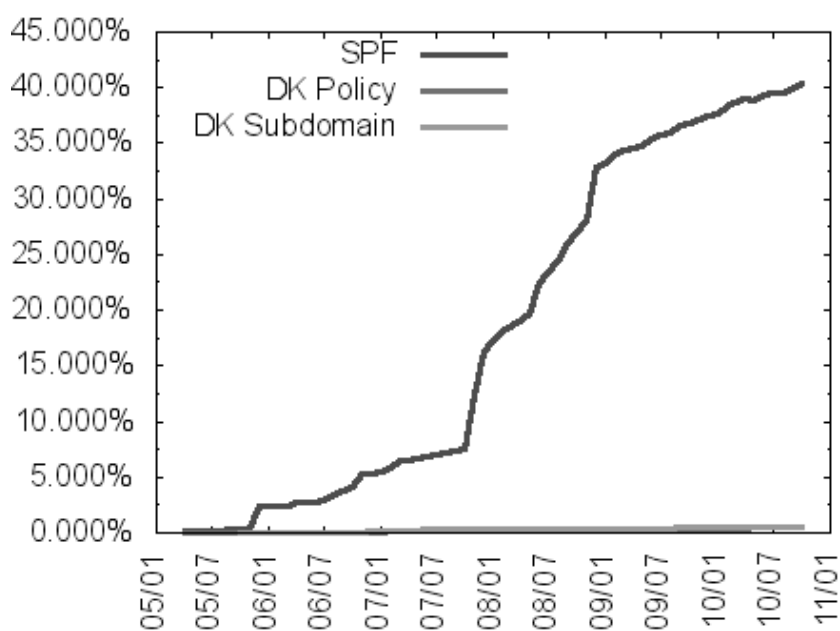


図 2.1. ドメイン認証技術の送信側の普及率